|  |  |
| --- | --- |
| **第２部2** | **２ 経済社会の変容** （p.104~105） |
| **第１章** |

　　年　　　組　　　番　名前

**資本主義経済の成立と変容**

**【資本主義経済（市場経済）】**

［**成立**］18世紀後半の**産業革命**（イギリス）以降，19世紀に確立

［**特徴**］〔①　　　　　　　　　　　　　　〕… 個人や私企業の利益追求が経済の原動力

〔②　　　　　　　　　　　　　　〕… 機械設備など生産手段を個人や企業（資本家）が所有

〔③　　　　　　　　　　　　　　〕… 労働者自らの労働力を売り賃金を得る

**【資本主義の変遷】**

●19世紀中ごろまでの資本主義

… 繊維産業中心に小さな企業による自由競争

… 政府は経済に介入しない〔④　　　　　　　〕主義 ＝（**レッセ・フェール**）小さな政府

イギリスの経済学者〔⑤　　　　　　　　　　　　〕の主張

市場での自由競争で経済が調整され社会の富が増える

「〔⑥　　　　　　　　　　　〕」によって導かれる

●世界恐慌の発生… 1929年それまでに例のない深刻な不況

［**対応策**］アメリカのローズベルト大統領による〔⑦　　　　　　　　　　　　　　　〕

 ケインズ（イギリス）による〔⑧　　　　　　　　　　　〕の原理

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　→貨幣支出をともなう需要

政府の政策的介入による景気と雇用の安定化

＝〔⑨　　　　　　　　　　　　〕

→ 政府の経済活動が一定の比重を占める**混合経済**体制 ＝ 大きな政府

●1970年代の二度の**石油危機**

… 低成長，財政赤字が問題化するなか，〔⑩　　　　　　　　　　〕が登場

〔 ⑩ 〕の主張

・政府事業の民営化で財政規模の縮小

・規制緩和で私企業中心に経済の活性化

〔 ⑩ 〕への批判

・社会保障の縮小

・経済格差の拡大化

→ 経済の効率性と公平性のバランスを保つ思想と政策が求められる

**社会主義経済の形成と変容**

**【社会主義】**

［**提唱者**］**マルクス**（ドイツ）

［**特徴**］ 〔⑪　　　　　　　　　　　　　〕 … 個人や私企業による利潤追求の自由を認めない

… 生産手段は社会全員の共有物

〔⑫　　　　　　　　　〕 … 政府の計画に基づき，生産品目や生産量を決定

［**採用国**］第二次世界大戦後のソ連や東欧諸国，中国

1989年　東欧の社会主義体制崩壊

計画経済から市場経済へ

1991年　ソ連解体

＊中国の動向 … 〔⑬　　　　　　　　　　　　　〕への移行

　　　　　　　　　→ 改革・開放政策により沿岸部に経済特区を設ける，など

**グローバリゼーションの進展**

旧社会主義圏への市場経済の広がり，発展途上国の市場経済化

〔⑭　　　　　　　　　　　　　　　　〕… ヒト・モノ・カネが国境をこえ，世界をかけめぐる時代

　　影響　○ 個人や企業の活動が世界に広がる

　　　　　× 先進国と発展途上国間の経済格差の拡大